

2023年度 後期公開講座科目

公開講座名(本学科目名称)		担当講師		授業形態	曜日	時限	公開講座授業内容
1	ケースワークの基礎 (ソーシャルワーク論Ⅱ)	浅野 貴博	ルーテル学院大学准教授	全面 対面 授業	火曜	1・2限 日程:9/19、10/3、 10/17、10/31、 11/14、11/28、1/9	個人や家族への援助について講義と演習を通して学びます。相談援助のための基礎的な面接技術や展開過程などを学びます。
2	地域福祉の推進方法と災害と地域福祉 (地域福祉論Ⅱ)	市川 一宏	ルーテル学院大学名誉教授		火曜	4限	コミュニティソーシャルワーク、地域ニーズ把握の方法、地域福祉の計画化、社会資源の活用・調整・開発、地域生活を支える地域福祉サービス、福祉サービスの評価と質の確保、地域福祉財源、災害と地域福祉について学びます。
3	高齢者福祉論 (高齢者福祉論)	山口 麻衣	ルーテル学院大学教授		水曜	1限	介護保険、保健、医療、住宅、経済保障、就労、社会参加、生涯学習等の施策を総合的に学習し、高齢者福祉施策の実際と課題、そして将来のあり方を学びます。
4	保健医療サービス (保健医療サービス)	廣瀬 圭子	ルーテル学院大学准教授		水曜	3限	公的な福祉に関連するサービスや諸制度の中で、保健医療分野の知識の基本を解説します。社会福祉士など福祉の資格に興味がある方向けです。
5	年金・医療・介護保険 (社会保障論Ⅱ)	金子 和夫	ルーテル学院大学名誉教授		水曜	4限	急速な少子・高齢社会の進展に伴い、年金・医療・介護保険は数年ごとに大きな改正が実施されており、その内容と課題を考えます。
6	障害者福祉論 (障害者福祉論)	高山 由美子	ルーテル学院大学教授		木曜	2限	障がい福祉の理念・歴史をふまえ、障がい児・障がい者福祉に関する法制度と実践の現状を学び、今日的課題について共に考えていきます。
7	精神に障害を持つ人へのソーシャルワーク (精神保健福祉の理論と相談援助の展開)	福島 喜代子	ルーテル学院大学教授		木曜	2限	精神障害を有する人へのソーシャルワークについて学びます。リハビリ、依存症、判断能力の不十分な人への支援などを具体的に学びます。
8	福祉心理学 (福祉心理学)	加藤 純	ルーテル学院大学教授		金曜	2限	子どもへの虐待などを題材として、子どもや家族を取り巻く社会問題をどのように理解し支援するか、社会福祉と心理学の視点から学びます。